

基本方向 3 生涯にわたって学べる環境の整備

1. 生涯学習の充実
2. 生涯スポーツの充実
3. 生涯学習施設の有効な活用
4. 地域コミュニティの活性化
5. 郷土の文化の継承と文化財の保護

基本方向3の目標指標

指標	指標の考え方	現況値(H26)	目標値(H32)
生涯学習活動による成果の積極的な活用	これまで学んだ知識や技能を講師や指導者として学習の手伝いに役立てたいと思う町民の割合の増加を目指す。 ・H26 年度城里町教育振興基本計画に係る町民アンケート調査から	11.1%	20.0%
生涯学習施設の利活用	1年間に公民館を利用した町民の割合の増加を目指す。 ・H26 年度城里町教育振興基本計画に係る町民アンケート調査から	44.7%	60.0%
町民の読書活動の充実	図書館における町民1人あたりの年間貸出冊数の増加を目指す。 ・H26 年度桂図書館の年間貸出冊数を総人口で割って算出(同年度の10月1日の常住人口)	6冊	10冊
郷土の文化の継承	郷土芸能の継承と保存活動をしている無形民俗文化保存会を維持する。 ・H26 年度無形民俗文化保存会補助対象団体数	2団体	2団体

1. 生涯学習の充実

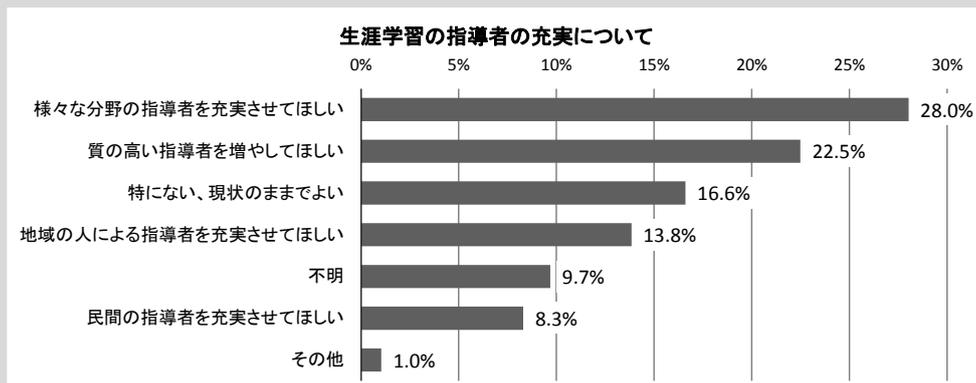
現況と課題

本町では、平成 19 年に「城里町生涯学習推進大綱」を策定し、町民主体の生涯学習を推進してきました。公民館活動としては、常北・桂・七会の3公民館を中心に地区公民館も含め各種講座やサークル活動を展開しています。また、東日本大震災の影響で仮庁舎として使用していたコミュニティセンター城里も、平成 27 年6月より再び学習成果発表の場等として活用できるようになりました。

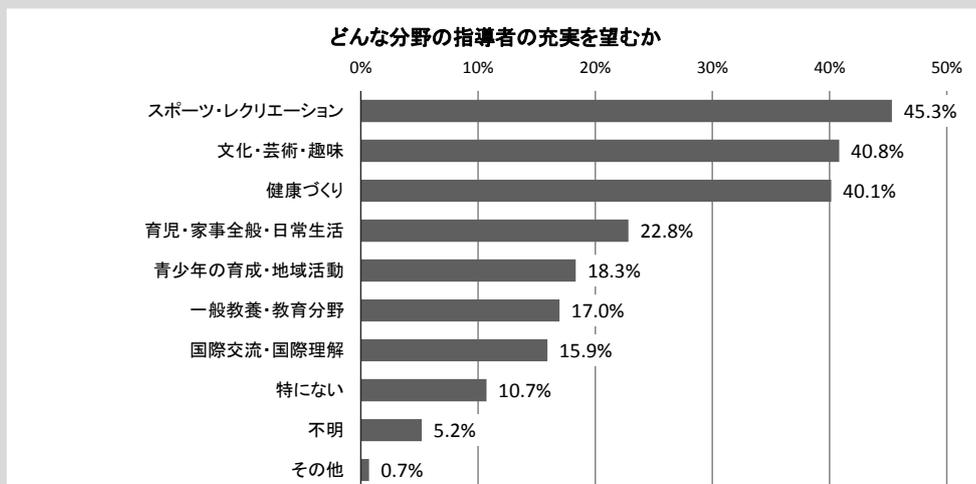
「城里町教育振興基本計画」に係る町民アンケート調査では、生涯学習の指導者の充実において「様々な分野の指導者」の充実が最も多くなっています。また、分野では「スポーツ・レクリエーション」、「文化・芸術・趣味」、「健康づくり」の指導者を望む意見が4割を超えています。

講座やサークル活動を行っている町民が高齢化しており、若い人たちも参加しやすい取組を検討する必要があります。また、学習成果を発表する場の提供、学んだことが生かせるような仕組みづくり、優れた人材を生涯学習に活用していく方策などが求められています。

●平成 26 年度「城里町教育振興基本計画」に係る町民アンケート調査（町民対象） 『生涯学習の指導者の充実について』



『どんな分野の指導者の充実を望むか』について



取組方針

- すべての町民が自主的に学び続けることができる生涯学習を目指します。
- あらゆる世代のそれぞれのニーズに合った講座の開催に努めます。

具体的な施策内容

①生涯学習推進体制の整備

町民が主体となり、生涯にわたって質の高い学びを進めていけるよう生涯学習の体制を整備していきます。

地域の親睦を図るため、町民参画の視点に立ち地域に根ざした町民活動を支援します。また、社会教育諸団体、町民会議などの活動運営に対して支援を行います。

●主な事業

No.	事業名	担当部署
1	社会教育委員会議等の運営	生涯学習グループ
2	生涯学習地区推進事業	生涯学習グループ

②生涯学習活動の促進

あらゆる世代の多様な学びの場の提供を図り、誰もが生涯を通じて学び続けることができるよう町民の生涯学習活動を支援します。

町民が優れた芸術・芸能に触れる機会を創出するため、コミュニティセンター城里を活用し、映画上映会、芸術、芸能鑑賞の機会を提供します。

青少年の心身ともに調和のとれた人間形成を図ることを目的とし、町内の小学校6年生を対象に、船を利用し学校生活では得られない北海道の雄大な自然の中での体験活動や集団活動の機会を提供します。

●主な事業

No.	事業名	担当部署
1	各社会教育団体支援	生涯学習グループ
2	コミュニティセンター城里自主事業	コミュニティセンター城里
3	ふれあいの船事業【再掲】	生涯学習グループ

③多様な講座の展開

町民の一人一人が、生涯にわたって自主的・自発的に学習活動に取り組むために、各公民館において町民の意向を反映した定期講座を開催するとともに、夏休みなどには、親子で体験・創作などを行う機会を確保し児童の興味や意欲を高める教室を開催します。

町民の学習意欲の高揚が促進されるよう、より充実感を持てる講座・教室・研修の提供を図ります。また、参加者が少ない世代に対しては、講座メニューや参加しやすい曜日、時間の設定を検討します。

町民が相互に学習・発展し合える機会を提供することで仲間づくりを支援するとともに、活動する場として公民館の活用を推進します。

現在、実施しているウィークエンドスクールの内容や対象者、開催日を見直し、より多くの町民に学習機会を提供することを検討します。

●主な事業

No.	事業名	担当部署
1	各種公民館講座の開催	全公民館
2	地域資源を生かした課外講座事業	生涯学習グループ

④学習成果を生かす機会の提供

各公民館で活動している定期講座や自主講座の受講生が、日頃の活動の成果を発表する場として、活動拠点の公民館を有効に活用し、作品の展示をするイベントを開催します。

また、コミュニティセンター城里のロビーや新庁舎の町民ホールなど、新たな作品展示スペースや学習成果を発表するイベント開催の場所として検討するとともに、町民自らが企画や広報活動に携わる仕組みづくりを促進します。さらに、文化協会の活動や成果発表の場の提供などの支援を行います。

●主な事業

No.	事業名	担当部署
1	公民館美術展	全公民館
2	公民館ラウンジ展	全公民館

⑤優れた人材の発掘と活用

町民の中から掘り起こした各分野の優れた人材や、生涯学習講座、サークル活動で習得した技能を持つ人材を生涯学習講座等で生かすために、人材登録の仕組みを検討します。

●主な事業

No.	事業名	担当部署
1	人材登録制度	生涯学習グループ

2. 生涯スポーツの充実

現況と課題

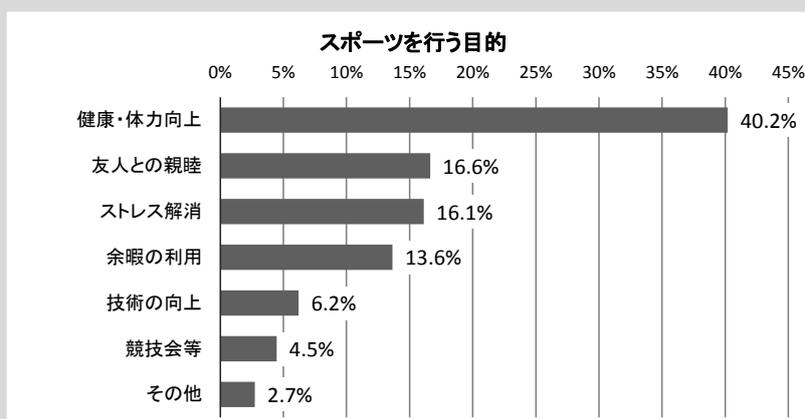
本町では、町民の体力づくりや健康の維持・増進のために、社会体育施設を活用したスポーツ行事の開催やスポーツグループづくり、スポーツ少年団の活動などを推進しています。

「城里町教育振興基本計画」に係る町民アンケート調査では、スポーツを行う目的は「健康・体力向上」が4割を超えて最も多くなっています。スポーツを行う頻度は「季節に合わせて」が最も多く、次いで「週に1～2回」となっています。

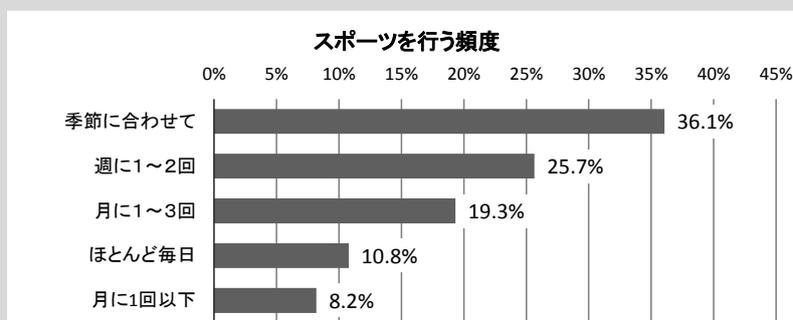
スポーツサークル等は、メンバーの固定化や高齢化が進み、新しく参加する町民も減少しており、若い町民が参加しやすいメニューや活動日時の設定などが課題となっています。また、人口の減少に対応して、団体スポーツだけではなく、少人数や個人でできるスポーツなどの取組も必要です。

また、我が国最大かつ最高のスポーツの祭典である第74回国民体育大会が平成31年度に茨城県、そして本町において開催されることは、町民のスポーツへの関心を高め、更なるスポーツ活動の普及・発展に大きく寄与するところです。

●平成26年度「城里町教育振興基本計画」に係る町民アンケート調査（町民対象） 『スポーツを行う目的』について



『スポーツを行う頻度』について



取組方針

- 町民の健康維持・増進のため、町民がスポーツに取り組むことを促進し、楽しくスポーツができる環境を整備します。

具体的な施策内容

①スポーツ活動の推進

各種スポーツ団体を取りまとめる体育協会やスポーツ少年団など、生涯スポーツ活動団体の育成・支援を推進します。

スポーツ事業の大会運営や実技指導を担う、スポーツ推進委員や各種スポーツ団体の指導者等の養成・支援に努めます。

「しろさとスポーツフェス」を開催し、すべての運動部に平等に大会の機会を与え、中学生の体格・体力の向上と技術錬磨を図るとともに、スポーツを通じた青少年の健全育成を推進します。

●主な事業

No.	事業名	担当部署
1	スポーツ団体の育成・支援	社会体育グループ
2	組織の計画的な維持・発展のための指導者育成	社会体育グループ
3	青少年のスポーツ活動の充実	社会体育グループ

②町民の健康保持

町民の健康維持・増進や体力づくりのために、マラソン大会等のスポーツ行事を開催します。

また、若い世代が参加できるスポーツ活動や幼児から高齢者まで誰もが楽しむことができるニュースポーツ等の普及のための指導者育成に取り組めます。

町民の体力増進のため、気軽に通い運動が楽しめる総合型地域スポーツクラブの設立を推進します。また、既存の総合型地域スポーツクラブの育成に努めます。

町ホームページや広報誌などを活用し、スポーツに関する幅広い情報提供を行い、町民スポーツの普及に努めます。

●主な事業

No.	事業名	担当部署
1	体力づくり・健康増進の推進	社会体育グループ
2	スポーツに関する幅広い情報提供	社会体育グループ

③第74回国民体育大会

茨城県で開催する国民体育大会の会場としてボクシング競技を実施するとともに、デモンストレーションスポーツとして実施するユニカール*の普及を推進し、町民のスポーツへの関心を高めます。

●主な事業

No.	事業名	担当部署
1	国民体育大会ボクシング競技の開催	社会体育グループ
2	ユニカールの普及・推進	社会体育グループ

*カーリングを室内で手軽に楽しめるようにと考案されたスポーツ。専用カーペットの上でプラスチック製のストーンを滑らせる。

3. 生涯学習施設の有効な活用

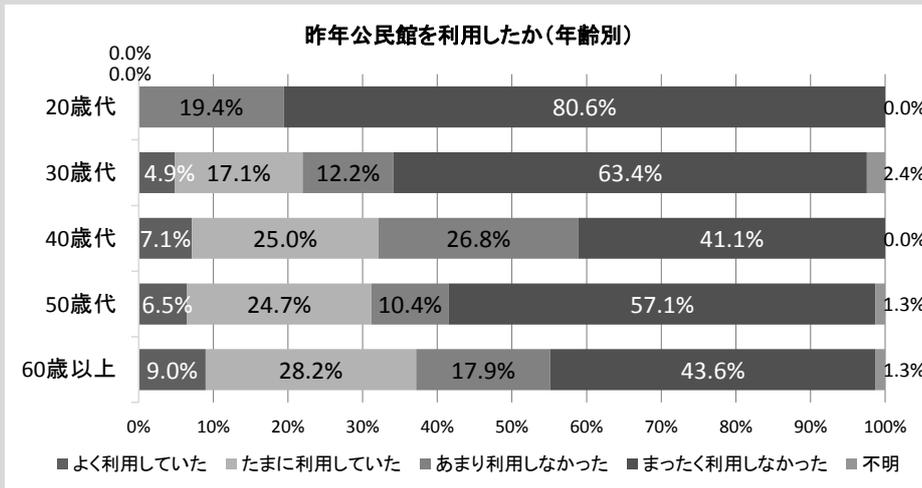
現況と課題

本町には、コミュニティセンター城里や4か所の公民館・地区公民館、桂図書館、郷土資料館などの文化施設、運動公園や体育館などの社会体育施設があります。

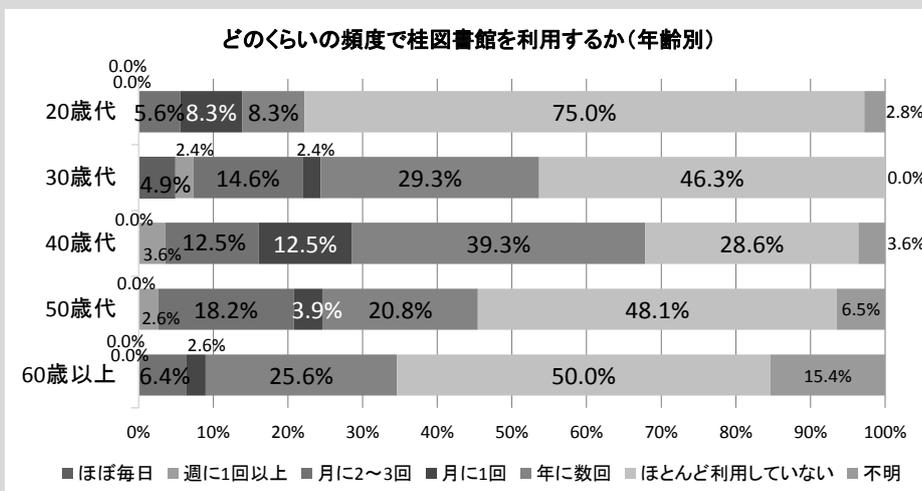
「城里町教育振興基本計画」に係る町民アンケート調査で、公民館の利用を年齢別でみると、20歳代の利用がほとんど無いことがわかります。また、桂図書館についても20歳代の利用が大変少ないことがわかります。

学生や昼間働いている町民も生涯学習施設が利用できるように、開館時間や開館日、利用システムなどを検討していく必要があります。また、利用が少ない施設や老朽化した施設などを検証し、維持・管理や活用方策を見直していくことが必要です。

●平成26年度「城里町教育振興基本計画」に係る町民アンケート調査（町民対象）
『昨年公民館を利用したか』（年齢別）について



『どれくらいの頻度で桂図書館を利用するか』（年齢別）について



取組方針

- 生涯学習施設については、利用状況を検証し、町民が利用しやすく有効に活用できるよう、今後の維持・管理や運営について再検討を図ります。
- 施設の定期的な保守点検と適切な維持管理を行い、老朽化した施設については改修を検討します。

具体的な施策内容

①公民館の有効活用

誰もが利用しやすい公民館を目指し、各公民館が公民館管理規則について共通の理解を持って対応するとともに、各地域のニーズや実態を把握し、公民館の持つ機能の有効利用を図ります。また、地域に密着した公民館運営を推進します。

公民館は、地域に住む子どもから高齢者まで様々な年齢層の人々が利用していることから、地域の課題解決に向けた講座等の学習や町民のサークル活動、町民が気軽に立ち寄れる場としてロビーの有効活用など地域活動の拠点としての充実を図ります。

また、展示、催し物、ステージ発表等を行う公民館まつりを開催し、町民の公民館の活動についての理解の醸成と交流を図ります。

●主な事業

No.	事業名	担当部署
1	公民館の運営管理	全公民館
2	公民館ロビーの有効活用	全公民館
3	公民館まつり	全公民館

②図書館事業の充実

図書館は、町民の文化、教養、生活の向上に寄与する生涯学習施設として、資料の充実と提供に努めます。

また、桂図書館とコミュニティセンター城里の図書室が連携を図り、共通システムの構築を図ります。

町民に図書館を周知するために「桂図書館だより」を発行するとともに、開館時間の延長や図書館以外での貸出・返却システム、本に親しんでもらう講座などを検討し、利用の拡大を図ります。

家庭での読み聞かせを促進するためボランティアによる読み聞かせを行い、幼い頃から本に親しむ環境づくりに取り組みます。

●主な事業

No.	事業名	担当部署
1	定期的な図書の購入(新刊、リクエスト図書等)	桂図書館
2	利用者のニーズに沿った資料の充実	桂図書館
3	コミュニティセンター城里 図書室の運営	コミュニティセンター城里

③施設の見直しと適切な維持管理

町の生涯学習文化施設や社会体育施設の保守点検を行い、適正な維持管理を行います。

また、利用が少ない施設や老朽化した施設などの活用方法を見直すとともに、維持・管理にかかる費用等も勘案し、今後の改修や維持・管理の方法について検討します。

●主な事業

No.	事業名	担当部署
1	コミュニティセンター城里改修事業	コミュニティセンター城里
2	公民館の管理・運営	全公民館
3	公民館改修事業	全公民館
4	地区公民館運営	全公民館
5	地区公民館補修	全公民館

④施設の有効活用

公民館は地域の生涯学習の拠点であり、町民が集い、学習する場として、より利用しやすい施設を目指し、部屋の貸出し・予約、講座の受付について随時改善し、窓口サービスなどの見直しを図ります。

公民館、コミュニティセンター城里等、生涯学習施設の使用料については、近隣自治体の料金体系を踏まえ、受益と負担の原則から使用料のあり方を検討します。

また、水戸地方圏・大宮地方圏で締結されている協定に基づき使用料の減免など相互の連携を図り、協定の内容等について町民に周知します。

●主な事業

No.	事業名	担当部署
1	生涯学習施設使用料の見直しの検討	全公民館 コミュニティセンター城里
2	施設の維持管理及び運営管理	全公民館
3	窓口サービスの充実	全公民館

4. 地域コミュニティの活性化

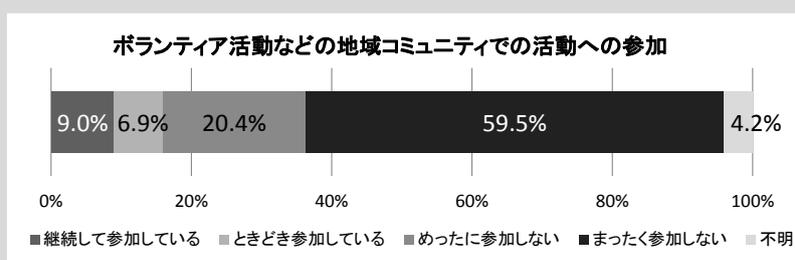
現況と課題

本町では、54 の地区ごとに自治会があり町民による活動を行っています。また、子ども会も活動していますが、子どもの数が減少し休止している所も多くなっている現状です。また、自治会の運営予算も減っており、活動が限られてしまうという問題も出ています。

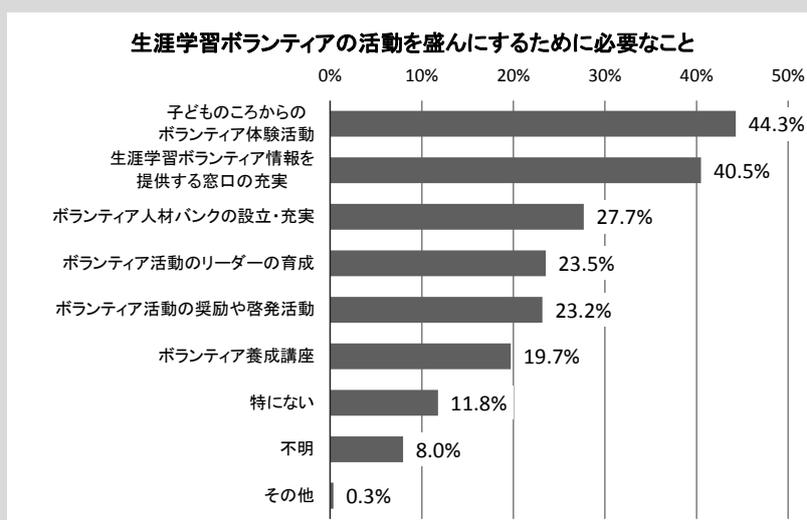
「城里町教育振興基本計画」に係る町民アンケート調査では、6割近くがボランティア活動などの地域コミュニティでの活動への参加をまったくしていないと回答しています。また、ボランティア活動を盛んにするために必要なこととして、「子どものころからのボランティア体験活動」や「生涯学習ボランティア情報を提供する窓口の充実」が4割を超えています。

少子・高齢化が進む本町で、地域の活性化を図っていくためには、地域コミュニティ活動へ参加する町民を増やしていくことが課題です。また、子どもの頃から地域とかかわり、将来にわたって地域を支えていく人材を育成していくことが重要です。

●平成 26 年度「城里町教育振興基本計画」に係る町民アンケート調査（町民対象） 『ボランティア活動などの地域コミュニティでの活動への参加』について



『生涯学習ボランティアの活動を盛んにするために必要なこと』について



取組方針

- 地域のコミュニティ活動を支援し、生涯学習を通じた地域コミュニティの活性化を図ります。

具体的な施策内容

①地域コミュニティ活動の活性化

地域住民と連携を図りながら、3世代交流事業やボランティアなどの地域コミュニティ活動を支援します。また、子どもの頃から地域とかかわりを持てるよう子ども会活動を支援します。

花を育てることで地域の美化や景観が向上するだけでなく、地域住民同士の交流や地域の活性化が期待できる花いっぱい運動を促進します。

子ども会活動の向上発展と児童福祉の増進を図るため、子ども会の健全な活動を促進するとともに、子ども会育成連合大会を開催し、指導者の親睦を図ります。

●主な事業

No.	事業名	担当部署
1	花いっぱい運動コンクール	生涯学習グループ
2	城里町子ども会育成連合会大会	生涯学習グループ
3	3世代交流事業の支援	生涯学習グループ

5. 郷土の文化の継承と文化財の保護

現況と課題

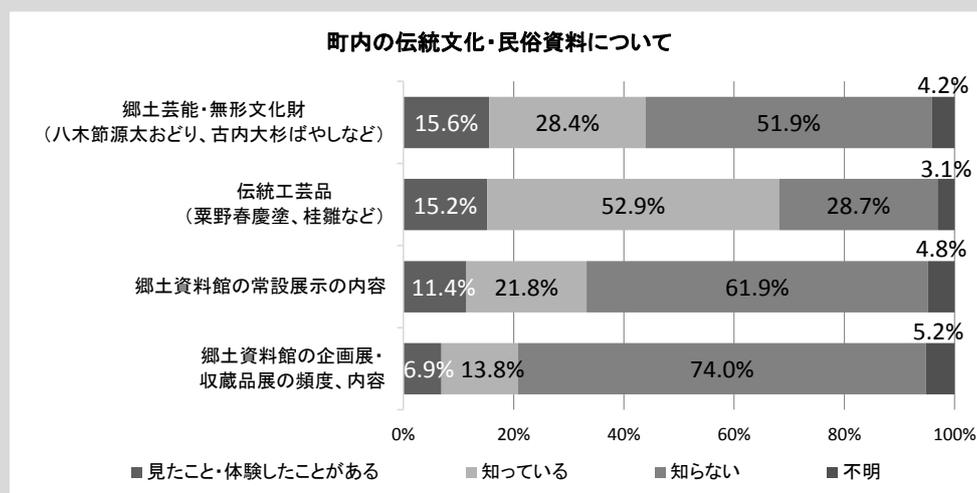
本町には、国指定重要文化財及び県指定文化財をはじめとして、多くの文化財、史跡等があり、栗野春慶塗や桂雛などの郷土工芸品の技術が受け継がれています。

平成 27 年度の茨城県の事業で、旧北方小学校を改装し県の埋蔵文化財センターとして整備することとなり、隣接する町管理の古墳を公園として再整備し、文化財の活用空間として一体的に利用していくことが求められています。

「城里町教育振興基本計画」に係る町民アンケート調査では、町の伝統工芸品については知っている人が多くなっていますが、郷土芸能や無形文化財、郷土資料館の展示内容等については、知らない人が5割以上となっています。

合併から 10 年経過していますが、自分の住んでいる地区以外の郷土芸能などを知らない町民も多く、町内外に向けて城里町の文化財や郷土文化の周知を図っていく必要があります。

●平成 26 年度「城里町教育振興基本計画」に係る町民アンケート調査 『町内の伝統文化・民俗資料について』



取組方針

- 各地区に受け継がれている郷土芸能や地域文化を町民に周知し、継承と保存を支援します。
- 町内の文化財の保護・保存に努め、町内外に向けてPRします。

具体的な施策内容

①地域文化の伝承

町内外の各種イベントなどで郷土芸能を発表する場を設け、後継者の育成に努めるとともに、町民に広く周知を図ります。また、郷土芸能の継承と保存活動の補助を行います。

現在、各地区に残る子どもを中心として活動しているお囃子や太鼓を継承していくため、また、町民に住んでいる地区以外の地域文化を紹介するとともに、町としての一体感を創出するために、郷土芸能を一堂に会して発表する機会を検討します。

また、黒澤止幾など本町の歴史上の偉人や地域に残る伝統工芸などについて、資料等を活用し積極的に周知を図ります。

●主な事業

No	事業名	担当部署
1	無形民俗文化保存会補助	生涯学習グループ

②文化財の保護とPR

町内にある文化財の保護・保存に努めるとともに、町内外に向けて周知を図ります。また、県の埋蔵文化財センターに隣接する頓化原古墳を活用した公園整備を検討します。

さらに、町内の歴史ある建築物や名勝地などをリストアップし、新たな文化財の発掘に努めます。

また、調査の基礎的知識や技術の修得のため、担当職員や教職員を茨城県の埋蔵文化財調査研修会へ参加させることや、町に文化財専門職員の配置を検討します。

本町の文化財を長く後世に引き継ぐために、町指定文化財の修理費の補助を行います。

観光客や町民へ文化財を周知するために、埋蔵文化財分布地図や文化財ガイド等の資料を発行するとともに、指定文化財の案内看板の管理を行います。

●主な事業

No	事業名	担当部署
1	頓化原古墳を活用した公園整備の検討	生涯学習グループ
2	文化財保護審議会の運営・文化財指定手続き	生涯学習グループ
3	町指定文化財修理補助事業	生涯学習グループ
4	埋蔵文化財分布地図・文化財ガイド等の資料の発行	生涯学習グループ
5	指定文化財の案内看板の管理	生涯学習グループ